



## <今までの> 住吉杉の子園の看取り

- 本格導入は平成19年5月
- 看取り期と判断後にケアマネが中心となり看取りプランの立案
- 看取り終了後に偲びのカンファレンスを実施
- 看取りマニュアルはあるが具体的ではない

このままでいいの？

## <今までの> 看取りの反省

- ご家族をもう少し巻き込んでいたら・・・。
- 忙しくてあまり訪室できなかった。
- 苦しそう、辛そうだけど何も出来ない？
- もっと〇〇してあげたかった。

## 現状の把握をしよう アンケート実施

- 職員はどんな風を感じている？  
対象：平成24年2月在籍の職員
- 今までの看取りは利用者様・ご家族にとってどうだった？  
対象：平成19年5月から平成23年12月までに看取りを実施した利用者様のご家族

## 現状の把握をしよう アンケート回収

対象：平成24年2月在籍の職員  
◆有効回答率 41名／41名

対象：平成19年5月から平成23年12月までに看取りを実施した利用者様のご家族  
◆有効回答率 8家族／13家族

## アンケート結果 職員

あなたは住吉杉の子園で看取りに関わった事がありますか？

YES 32名

NO 9名

NOの9名は中途入職やユニット異動などが理由。

## アンケート結果 職員

看取りに関わった時にどんな思いになりましたか？(複数回答)

怖い 5名 嫌だ 2名 悲しい 14名  
つらい 9名 大変 9名 不安 14名  
最期に立ちあえてよかった 20名

怖い・嫌だ・悲しい・つらい・大変・不安などのマイナス感情を持っている介護士が多い

## アンケート結果 職員

どういうときに**怖い**と思う・感じるのか？

- ・新人の時は申し送りがされていても、どの様に自分が動いて良いかわからず、業務上のプレッシャーで怖いと感じた。
- ・いくら看取りで承諾を取っていたとしても施設側・自分の対応のせいで亡くなったのではないかと思われてしまうかも、と考えると怖くなる。

## アンケート結果 職員

どういうときに**嫌だ**と思う・感じるのか？

- ・死に対して避けて通りたい、と思う。
- ・悲しいやつらいにも関わってくるが、利用者様が自分の身内と重なってしまい、嫌だと思ってしまう。

## アンケート結果 職員

どういうときに**大変**と思う・感じるのか？

- ・病状が悪化する変化に自分自身がついていけない。
- ・普段行っている業務に上乗せで看取り介護が入ってくる事でこなしきれない。

## アンケート結果 職員

どういうときに**不安**と思う・感じるのか？

- ・自分の勤務帯で亡くなったらどう対応・処置したらよいかわからない。
- ・どのタイミングで上司・看護師・ご家族を呼んで良いか、わからない。
- ・夜勤の時、他ユニットの職員に助けを求める際、自分よりも経験の浅いスタッフだと不安。

## アンケート結果 職員

どういうときに**不安**と思う・感じるのか？

- ・自分の技術のなさと、自分が行う対応、介護方法への不安。
- ・自分が部屋を離れた後、息を引き取っているのではないか、という不安。

## アンケート結果 職員

### 満足のいく思い

- ・食事、水分もとれなくなり、それでも口腔内をしめらせる程度でも良いと思い、口当たりの良いアイス・ゼリーを介助で食べてもらっている姿を見て、ご家族より「ばあさんも幸せだな」と言ってくれた。
- ・口の渴きを訴える方で、小さな氷を作り、訴え時、口の中に入れてあげたりした。

## アンケート結果 職員

### 満足のいく思い

- ・常に体を清潔にするよう関わったり、吸引など介護、看護技術を見てご家族が喜んでくれた事。
- ・好きなCDを流しておいたら少し穏やかな表情を見る事ができた。

## アンケート結果 職員

### 満足のいく思い

- ・呼吸状態が悪くなるにつれ、ご家族の不安が募っていった。頻繁な訪床、病状説明、利用者様への声かけで不安感が軽減されていった。

## アンケート結果 職員

### 後悔した事

- ・好きな食べ物をもっと食べさせてあげたり、頻繁に外食に連れて行ってあげたかった。
- ・付き添いの家族への食事提供を早い段階から開始してあげたかった。

## アンケート結果 職員

### 後悔した事

- ・入浴等の介護器具、ベッドマットの固さなど器具不足があった。
- ・元気の良い時に行動を制限させてしまった。
- ・スタッフによる身の回りの整理・整容不十分。

## アンケート結果 職員

### 後悔した事

- ・業務に追われ、関わる時間が持てなかった。又、訴えがあってもすぐに対応できなかった。
- ・自分のケア方法で本当に良かったのか・・・と悩む。

## アンケート結果 職員

### 印象に残っていること

- ・点滴等なにもしないで自然にきれいに枯れる老衰の姿。
- ・家族が毎日、水分や食事介助に通ってくれた事。
- ・一滴の水分も入らないのに14日間生存した利用者様、生命の偉大さを感じた。

## アンケート結果 職員

### 印象に残っていること

- ・1日でも長く生きて欲しいと願う家族が占い師を呼び、病床の利用者様にパワーを与えていた。
- ・亡くなる前に利用者様が、旦那様の前で涙を流した事は忘れられない。
- ・不仲のご家族に見守られ亡くなられた事。

## アンケート結果 職員

### まとめ

日中は人手があるが、夜間は限られた人数しかいないため、どの職員も余計に不安や大変さを抱えている。  
病院で最期を迎える事が多くなった事が死への不安を増大させているのではないか。  
自分の介護方法、介護技術が利用者様に喜ばれるものか不安に思っている職員もいる。

## アンケート結果 ご家族

### 施設での看取りを選んだ理由を教えてください

- ・介護を必要とする地域で安心して暮らす事ができたから。
- ・高齢のため、病院に入れて色々な延命をするより、慣れ親しんだ園で皆様に守られ、安らかに最期を迎えて欲しかった。

## アンケート結果 ご家族

### 看取り期と判断されていこう、故人にどのように接してきましたか。

- ・看取り期がとても短かったため、これといって考える間もなく、全て園の方におまかせでした。
- ・少しでも本人が癒されると思うことは何でもやってみた(電子ベッド・気功・サプリメントなど)。

## アンケート結果 ご家族

### 故人が亡くなられたあと「あの時こうすればよかった」と思ったことを教えてください

- ・本当は家に居させてあげられなくてごめんなさいと思っています。口腔ケアをもっとできたらよかった。適当に死なせてあげた方が苦痛が少なくて済むではないのか。

## アンケート結果 ご家族

### 住吉杉の子園で看取られて良かった点

- ・最期まで私達に手をかさず、園の係の方々のお世話を頂き、今もって手を合わせたいほどの感謝の思いです。
- ・施設長以下、全ての職員の献身的な対応に心から感謝している。

## アンケート結果 ご家族

### 住吉杉の子園に改善してもらいたい点

- ・これ以上、望まない。

## アンケート結果 ご家族

### 住吉杉の子園に対しての思いを教えてください

- ・入所できるまでが困難ですが、入所する事が出来れば本人も家族も幸せです。故人は家に帰りたくと何度も言っていました。家での家族の力だけではこのような介護はできません。とてもありがたかったです。

## アンケート結果 ご家族

### まとめ

自宅で最期を看取る事が出来なかった事を悔いているご家族がいた。  
アンケートに回答くれたご家族は皆、施設に対して感謝の意を述べてくれた。

## <これからの> 住吉杉の子園の看取り

具体的にマニュアルに記載する。

- ・訪床の間隔、看護師への連絡タイミングなどを詳細に記載する。(職員の不安軽減)
- ・ユニット内で職員同士や他利用者様との会話で不用意に大きな声を出したり、笑ったりする事を慎む。(ご家族への配慮)

ご清聴ありがとうございました。